

2050カーボンニュートラル連続セミナー

第2期

2050年カーボンニュートラル実現へ建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを昨年末に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。2050年カーボンニュートラルに向けて、JIA会員が先頭に立って建築界の智恵と力を結集して実践してまいりましょう。JIA会長 六鹿正治

第3回

多様な再生可能エネルギーの活用 木質バイオマス熱利用で達成するカーボンニュートラル

2021年12月16日 (木) 18:00-20:00



三浦秀一 Shuichi Miura
東北芸術工科大学
建築・環境デザイン学科 教授

1992年3月 早稲田大学大学院博士課程修了、博士(工学)
<著書>2021年『研究者が本気で建てたゼロエネルギー住宅』農文協、共著 2013年『木質資源とことん活用読本、薪、チップ、ペレットで燃料、暖房、発電』農文協

8月に国から公表された「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方」のとりまとめでは、将来における設置義務化も選択肢の一つとしてあらゆる手段を検討し、太陽光発電設備の設置促進の取組を進める方針が示されました。しかし、太陽光発電への注目が高まる一方で、特に地方においては、太陽光発電以外の再生可能エネルギーへの期待度が高まっています。一例として、木質バイオマス燃料は特定の地域ではカーボンニュートラル、再生可能エネルギーとして魅力に溢れています。しかし設計者などから「脱炭素への貢献度の高さが、実態に即して評価されていない」という声が上がっていることが現在の課題となっています。この分野の研究者と現場実務者を講師にお招きし、今後、パブリックコメント等において、国のWEBプログラム計算に現在含まれていない未評価技術の迅速な反映を望むにあたり、学ぶべきことを明らかにし、視聴者の方の意見も広く募りたいと考えます。



武部豊樹 Toyoki Takebe
武部建設株式会社 代表取締役

「民家再生」を通して伝統木構法の素晴らしさと大工の重要性を学ぶ。
一般社団法人JBN・全国工務店協会理事
一般社団法人北海道ビルダーズ協会 代表理事
NPO法人 北の民家の会 常任理事
NPO法人 日本民家再生協会 理事

会場：オンライン／ZOOM Webinar
定員：1000名(PC1000台)／JIA会員・会員外とも可
参加費：無料(複数名同室視聴可)
CPD：CPD認定プログラム (2単位)

※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記入してください。

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込みください

申込URL：<https://forms.gle/tLEft3pjNhpckmEA>

※過去のお申込みの方は重複の必要はありません。

- <注意事項>
- ・ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。
例：山田花子/漢字等日本語
 - ・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。
 - ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
 - ・諸事情でご視聴いただけなかった場合、主催側の当日対応はできません。
お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。

<接続> 当日17:30~接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

申込QRコード▶



<第1期セミナー概要>

- ・第1回：7/8(木) 講師：前真之氏
- ・第2回：7/15(木) 講師：山田貴宏氏
- ・第3回：7/22(木) 講師：諸富徹氏
- ・第4回：8/12(木) 講師：竹内昌義氏・新井優氏
- ・第5回：8/19(木) 講師：伊礼智氏
- ・第6回：8/26(木) 講師：田辺新一氏

<第2期セミナー概要>

- ・第1回：11/11(木) 講師：伊香賀俊治氏
- ・第2回：11/25(木) 講師：腰原幹雄氏、網野禎昭氏

<第1期セミナー動画公開URL>

<http://www.jia.or.jp/news/detail.html?id=1321>